

賞金総額 100 万ユーロの 2020 年ミレニアム技術賞、2019 年 4 月 1 日に全世界向けに候補者推薦受付を開始

ミレニアム技術賞は、真に画期的な技術革新に対して贈られる世界的な賞です。推薦期間は 2019 年 7 月 31 日まで。

2020 年ミレニアム技術賞の推薦受付を、本日（2019 年 4 月 1 日）開始いたします。ミレニアム技術賞は、賞金総額 100 万ユーロで、真に画期的な技術革新に対して贈られる世界で最も価値のある賞の一つです。2 年に 1 度開催され、国籍を問わず、技術上の大変革に対して授与されます。候補となる技術革新は、人類の大きな課題の解決に役立つと同時に、環境的に持続可能なものでなければなりません。

[ミレニアム技術賞の歴代受賞者](#)には、倫理的な幹細胞発生学の山中伸弥氏、ワールド・ワイド・ウェブのティム・バーナーズ＝リー卿、モデム、高性能コンピューターおよびスマートデバイスの製造を可能にするナノスケール技術 ALD のトゥオモ・ストラ氏がいらっしゃいます。この 3 名のミレニアム技術賞受賞者は、後にノーベル賞も受賞しています。ごく最近では、2018 年にノーベル化学賞を受賞したフランシス・アーノルド女史も 2016 年にミレニアム技術賞を受賞しています。アーノルド女史がミレニアム技術賞を受賞した技術革新である「指向進化」により、複数の産業部門で、環境に優しいプロセスで新規酵素の生成が可能となっています。

この賞の授与者であるフィンランド技術賞財団（TAF）CEO のアリ・アホネン氏は次のように述べています。「ミレニアム技術賞の受賞者は、それぞれの産業の第一線で活躍するイノベーターです。この方たちの技術革新のおかげで、人間の生活の質が改善されるとともに、環境の保護が促進されています。すでに実用で役に立っている確固とした証左がありつつ、新しい研究の創生につながる、そういう技術革新が賞を勝ち取ります。

世界のあらゆる機関・組織の、あらゆる分野のテクノロジーを対象としていますが、軍事分野は除きます。候補者は個人でもチームでもかまいません。

2020 ミレニアム技術賞授賞式は 2020 年 5 月 26 日にフィンランドのヘルシンキで開催されます。この賞は独立財団法人フィンランド技術賞財団により授与されます。候補者は、研究および産業の第一人者で構成された International Selection Committee によって審査されます。ミレニアム技術賞の後援者はフィンランド共和国大統領です。総額 100 万ユーロの賞金はフィンランド政府から提供されます。

推薦および追加情報

推薦は、2019 年 4 月 1 日から 7 月 31 日までの期間、TAF の電子推薦ポータルサイトのみから受け付けます。ポータルサイトおよび詳しい推薦基準、申込要項などについては millenniumprize.fi/cfn をご覧ください。

詳しい応募要項

Ari Ahonen, CEO, Technology Academy Finland
+358 400 618 300, [ari.ahonen\(at\)taf.fi](mailto:ari.ahonen@taf.fi)

[ビデオ: ミレニアム技術賞 - 2020 年推薦募集](#)

Twitter: [@millenniumprize](#)

Instagram: [@millenniumprize](#)

Facebook: [@millenniumprize](#)